

A:十分満足と評価できる状態 B:おおむね満足と評価できる状態(評価規準)
C↑:努力を要すると評価される生徒への指導の手立て

学習内容・活動			教p.	評価			備考
章	項	タイトル			知識・技能	思考・判断・表現	
1	1	うわさの研究	2 3	評価規準	情報の真偽を確認する技能を身に付けている。	表現メディアが言葉、画像のときに流れるうわさを考えることができる。	うわさについて議論しようとしている。
				方法	ワークシート	ワークシート	観察、振り返りシート
			B	情報の真偽を確認する技能を身に付けている。	表現メディアが言葉、画像のときに流れるうわさを考えることができる。	うわさについて議論しようとしている。	
			A	多面的に情報の真偽を確認する技能を身に付けている。	表現メディアが言葉、画像のときだけでなく、伝達が対面やインターネットのときについても流れるうわさを考えることができる。	うわさについて多角的に議論しようとしている。	
			C↑	ペアやグループなどでの話し合いをしたり、クラスで共有したりするなど、状況に応じて教え合いを促す。	ペアやグループなどでの話し合いをしたり、クラスで共有したりするなど、状況に応じて教え合いを促す。	状況に応じてペアやグループでの話し合いを活性化するように促すことで、好奇心を喚起させる。	
2	2	地域のデータを可視化しよう	4 5	評価規準	公的統計を取得する技能を身に付けている。	データを可視化して表現することができる。	地域の課題についてグループで検討しようとしている。
				方法	制作物	制作物	振り返りシート
			B	公的統計を取得する技能を身に付けている。	データを可視化して表現することができる。	地域の課題についてグループで検討しようとしている。	
			A	公的統計を目的に応じて取得する技能を身に付けている。	データを可視化して分かりやすく表現することができる。	地域の課題についてデータをもとに解決案をグループで検討しようとしている。	
C↑	公的統計を取得する技能について、困っていることを個別指導する。	データを可視化する方法について、困っていることを個別指導する。また、ペアやグループなどでの話し合いをするなど、状況に応じて教え合いを促す。	状況に応じてペアやグループでの話し合いを活性化するように促すことで、好奇心を喚起させる。				
3	3	人工知能と仕事を考える	6 7	評価規準	現状の人工知能やロボットによる仕事の代替の状況を理解している。	世の中の仕事について考えることができる。	人工知能の活用について提案しようとしている。
				方法	ワークシート	ワークシート	ワークシート、振り返りシート
			B	現状の人工知能やロボットによる仕事の代替の状況を理解している。	世の中の仕事について考えることができる。	人工知能の活用について提案しようとしている。	
			A	複数の情報源をもとに現状の人工知能やロボットによる仕事の代替の状況を理解している。	世の中の仕事について根拠をもって多面的に考えることができる。	人工知能の活用について多角的な視点で科学的な根拠をもとに提案しようとしている。	
C↑	教科書の該当ページを参照させ、目的の情報を検索するためのアドバイスをする。	ペアやグループなどでの話し合いをしたり、クラスで共有したりするなど、状況に応じて教え合いを促す。	ペアやグループなどでの話し合いをしたり、クラスで共有したりするなど、状況に応じて教え合いを促し、好奇心を喚起する。				

A:十分満足と評価できる状態 B:おおむね満足と評価できる状態(評価規準)
C↑:努力を要すると評価される生徒への指導の手立て

学習内容・活動			教p.	評価			備考
章	項	タイトル			知識・技能	思考・判断・表現	
	4	POSシステムを調べる	8 9	評価規準	POSシステム全体の仕組みを理解している。	情報の流れを図で表現することができる。	今後のシステムを提案しようとしている。
				方法	ワークシート	制作物	ワークシート、振り返りシート
				B	POSシステム全体の仕組みを理解している。	情報の流れを図で表現することができる。	今後のシステムを提案しようとしている。
				A	POSシステム全体の仕組みを科学的な仕組みも含めて深く理解している。	情報の流れを分かりやすく図で表現することができる。	今後のシステムを多角的な視点で根拠をもって提案しようとしている。
				C↑	教科書の該当ページを参照させ、目的の情報を検索するためのアドバイスを促す。	ペアやグループなどでの話し合いをするなど、状況に応じて教え合いを促す。	ペアやグループなどでの話し合いをしたり、クラスで共有したりするなど、状況に応じて教え合いを促し、好奇心を喚起する。
2	5	プログラムで絵を描こう	10 11	評価規準	プログラムで絵を描く技能を身に付けている。	オリジナルのアートを表現することができる。	プログラムで絵を描こうとしている。
				方法	制作物	制作物	振り返りシート
				B	プログラムで絵を描く技能を身に付けている。	オリジナルのアートを表現することができる。	プログラムで絵を描こうとしている。
				A	プログラムで絵を描くさまざまな技能を身に付けている。	オリジナルのアートを効率よいプログラミングで表現することができる。	プログラムでさまざまな絵を描こうとしている。
				C↑	教科書の該当ページを参照しながら、手順を細分化して丁寧に説明する。	ペアやグループなどでの話し合いをするなど、状況に応じて教え合いを促す。	プログラミングについて、困っていることを個別指導する。
	6	3Dの新製品の開発をしよう	12 13	評価規準	3Dのオブジェクトを作成する技能を身に付けている。	身近な製品に応用できる工夫を考えることができる。	相互評価をしようとしている。
				方法	制作物	制作物	相互評価シート、振り返りシート
				B	3Dのオブジェクトを作成する技能を身に付けている。	身近な製品に応用できる工夫を考えることができる。	相互評価をしようとしている。
				A	3Dのオブジェクトを作成するさまざまな技能を身に付けている。	身近な製品に応用できる工夫を根拠をもって考えることができる。	相互評価をし、そのフィードバックを改善に活かそうとしている。
				C↑	3Dのオブジェクトを作成する技能について、困っていることを個別指導する。	ペアやグループなどでの話し合いをするなど、状況に応じて教え合いを促す。	相互評価をするときのポイントを再確認し、具体例を示しながら説明する。
7	キャラクターを動かそう	14 15	評価規準	3Dアニメーションを作成する技能を身に付けている。	3Dアニメーションを動画として表現することができる。	作成した作品を見せ合い、相互評価しようとしている。	
			方法	制作物	制作物	相互評価シート、振り返りシート	
			B	3Dアニメーションを作成する技能を身に付けている。	3Dアニメーションを動画として表現することができる。	作成した作品を他者と見せ合い、相互評価しようとしている。	
			A	3Dアニメーションを作成するさまざまな技能を身に付けている。	自然で効果的な3Dアニメーションを動画として表現することができる。	作成した作品を他者と見せ合って相互評価をし、改善方法について考えようとしている。	
			C↑	3Dアニメーションを作成する技能について、困っていることを個別指導する。	ペアやグループなどでの話し合いをするなど、状況に応じて教え合いを促す。	相互評価をするときのポイントを再確認し、具体例を示しながら説明する。	

A:十分満足と評価できる状態 B:おおむね満足と評価できる状態(評価規準)
 C↑:努力を要すると評価される生徒への指導の手立て

学習内容・活動			評価				備考
章	項	タイトル	教p.	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
8	楽しく体を動かそう	16 17	評価規準	プログラミングの技能を身に付けている。	データログを活用して表現することができる。	プログラムを作成しようとしている。	
			方法	制作物	制作物	制作物、振り返りシート	
			B	プログラミングの技能を身に付けている。	データログを活用して表現することができる。	プログラムを作成しようとしている。	
			A	プログラミングのさまざまな技能を身に付けている。	データログを活用してさまざまな形に表現することができる。	目的の応じたさまざまな機能を搭載したプログラムを作成しようとしている。	
			C↑	教科書の該当ページを参照しながら、手順を細分化して丁寧に説明する。	ペアやグループなどでの話し合いをするなど、状況に応じて教え合いを促す。	プログラミングについて、困っていることを個別指導する。	
9	情報をまとめよう	18 19	評価規準	情報を集める技能を身に付けている。	収集した情報をスライドに可視化して表現することができる。	相互評価をしようとしている。	
			方法	制作物	制作物	相互評価シート、振り返りシート	
			B	情報を集める技能を身に付けている。	収集した情報をスライドに可視化して表現することができる。	相互評価をしようとしている。	
			A	効率的に情報を集める技能を身に付けている。	収集した情報をスライドに構造化して分かりやすく可視化して表現することができる。	相互評価をし、そのフィードバックを改善に活かそうとしている。	
			C↑	メモの取り方などに、具体例を示しながら、手順を追ってポイントを丁寧に説明する。	ペアやグループなどでの話し合いをするなど、状況に応じて教え合いを促す。	相互評価をするときのポイントを再確認し、具体例を示しながら説明する。	
10	学校PRプロジェクト	20 21 22 23	評価規準	コンテンツを制作する技能を身に付けている。	プロジェクトに取り組むプロセスでPDCAサイクルを考えることができる。	相互評価をしようとしている。	
			方法	制作物	振り返りシート	相互評価シート、振り返りシート	
			B	コンテンツを制作する技能を身に付けている。	プロジェクトに取り組むプロセスでPDCAサイクルを考えることができる。	相互評価をしようとしている。	
			A	さまざまなコンテンツを制作する技能を身に付けている。	プロジェクトに取り組むプロセスを複数回することでPDCAサイクルの質的な改善を考えることができる。	相互評価をし、そのフィードバックを改善に活かそうとしている。	
			C↑	コンテンツを作成する技能について、困っていることを個別指導する。	グループなどでの話し合いをするなど、状況に応じて気づきを促す。	相互評価をするときのポイントを再確認し、具体例を示しながら説明する。	

A:十分満足と評価できる状態 B:おおむね満足と評価できる状態(評価規準)
 C↑:努力を要すると評価される生徒への指導の手立て

学習内容・活動			教p.	評価			備考
章	項	タイトル			知識・技能	思考・判断・表現	
	11	情報のチェックリストを作ろう	24 25 26	評価規準	アンケート結果を使って広告を作成する技能を身に付けている。	アンケートと広告の問題点を考えることができる。	実際の記事や広告の内容を検証しようとしている。
				方法	制作物	ワークシート	ワークシート、振り返りシート
				B	アンケート結果を使って広告を作成する技能を身に付けている。	アンケートと広告の問題点を考えることができる。	実際の記事や広告の内容を検証しようとしている。
				A	アンケート結果を使って効率よく広告を作成する技能を身に付けている。	アンケートと広告の問題点を多角的な視点で考えることができる。	実際の記事や広告の内容を多角的な視点で検証しようとしている。
				C↑	使用するアプリケーションの活用について、困っていることを個別指導する。	ペアやグループなどでの話し合いをしたり、クラスで共有したりするなど、状況に応じて教え合いを促す。	ペアやグループなどでの話し合いをしたり、クラスで共有したりするなど、状況に応じて教え合いを促し、好奇心を喚起する。
	12	プロジェクトマップ	28 29	評価規準	プロジェクションマッピングを制作する技能を身に付けている。	制作したプロジェクションマッピングを動画に表現することができる。	プロジェクションマッピングを制作しようとしている。
				方法	制作物	制作物	制作物、振り返りシート
				B	プロジェクションマッピングを制作する技能を身に付けている。	制作したプロジェクションマッピングを動画に表現することができる。	プロジェクションマッピングを制作しようとしている。
				A	プロジェクションマッピングを制作するさまざまな技能を身に付けている。	制作したさまざまなプロジェクションマッピングを動画に表現することができる。	さまざまなプロジェクションマッピングを制作しようとしている。
				C↑	制作するアプリケーションの活用について、困っていることを個別指導する。	ペアやグループなどでの話し合いをするなど、状況に応じて教え合いを促す。	作品制作について、困っていることを個別指導したり、状況に応じて教え合いを促したりし、好奇心を喚起する。
3	13	データを地図上に可視化する	30 31	評価規準	統計グラフを作成する技能を身に付けている。	データを分かりやすいグラフとして表現することができる。	相互評価をしようとしている。
				方法	制作物	制作物	相互評価シート、振り返りシート
				B	統計グラフを作成する技能を身に付けている。	データを分かりやすいグラフとして表現することができる。	相互評価をしようとしている。
				A	統計グラフを作成するさまざまな技能を身に付けている。	データを分かりやすいグラフとして複数表現することができる。	相互評価をし、そのフィードバックを改善に活かそうとしている。
				C↑	教科書の該当ページを確認させながら、演示するなどして、手順を細分化して丁寧に説明し、困っていることを個別指導する。	ペアやグループなどでの話し合いをするなど、状況に応じて教え合いを促す。	相互評価をするときのポイントを再確認し、具体例を示しながら説明する。

A:十分満足と評価できる状態 B:おおむね満足と評価できる状態(評価規準)
C↑:努力を要すると評価される生徒への指導の手立て

学習内容・活動			教p.	評価			備考
章	項	タイトル			知識・技能	思考・判断・表現	
14		ガチャは何回引けば当たるのか	32 33	評価規準	シミュレーションをする技能を身に付けている。	モデルの作成方法を考えることができる。	シミュレーションのプログラムやモデルの数式を変更し、より実践的な分析を行おうとしている。
				方法	制作物	制作物	制作物、振り返りシート
				B	シミュレーションをする技能を身に付けている。	モデルの作成方法を考えることができる。	シミュレーションのプログラムやモデルの数式を変更し、より実践的な分析を行おうとしている。
				A	シミュレーションをするさまざまな技能を身に付けている。	さまざまなモデルの作成方法を考えることができる。	シミュレーションのプログラムやモデルの数式を変更し、より実践的な分析を行おうとしている。
				C↑	教科書の該当ページを参照しながら、手順を細分化して丁寧に説明し、困っていることを個別指導する。	ペアやグループなどでの話し合いをするなど、状況に応じて教え合いを促す。	作品制作について、困っていることを個別指導したり、状況に応じて教え合いを促したりし、好奇心を喚起する。
15		データを整理しよう	34 35	評価規準	データを集計する技能を身に付けている。	欠損値と外れ値の扱いについて考えることができる。	データを取り、平均値とリアクションタイムを計算しようとしている。
				方法	制作物	制作物	制作物、振り返りシート
				B	データを集計する技能を身に付けている。	欠損値と外れ値の扱いについて考えることができる。	データを取り、平均値とリアクションタイムを計算しようとしている。
				A	データを効率よく集計する技能を身に付けている。	欠損値と外れ値の扱いについて根拠をもとに考えることができる。	データを取り、平均値とリアクションタイムを効率よく正確に計算しようとしている。
				C↑	教科書の該当ページを参照しながら、手順を細分化して丁寧に説明したり、具体例を示したりし、困っていることを個別指導する。	ペアやグループなどでの話し合いをするなど、状況に応じて教え合いを促す。	作品制作について、困っていることを個別指導したり、状況に応じて教え合いを促したりし、好奇心を喚起する。
16		キーボードの配列を研究しよう	36 37	評価規準	クラスタリングを行う技能を身に付けている。	クラスタリングの結果を考察することができる。	クラスタリングをしようとしている。
				方法	制作物	ワークシート	制作物、振り返りシート
				B	クラスタリングを行う技能を身に付けている。	クラスタリングの結果を考察することができる。	クラスタリングをしようとしている。
				A	さまざまなクラスタリングを行う技能を身に付けている。	さまざまなクラスタリングの結果を考察することができる。	さまざまな考え方でクラスタリングをしようとしている。
				C↑	教科書の該当ページを参照しながら、手順を細分化して丁寧に説明したり、具体例を示したりし、困っていることを個別指導する。	ペアやグループなどでの話し合いをするなど、状況に応じて教え合いを促す。	作品制作について、困っていることを個別指導したり、状況に応じて教え合いを促したりし、好奇心を喚起する。

A:十分満足と評価できる状態 B:おおむね満足と評価できる状態(評価規準)
C↑:努力を要すると評価される生徒への指導の手立て

学習内容・活動			教p.	評価			備考
章	項	タイトル			知識・技能	思考・判断・表現	
	17	星座ランキングを分析しよう	38 39	評価規準	データ分析をする技能を身に付けている。	データを分析し、相関性や周期性を考えることができる。	分析結果を発表しようとしている。
				方法	制作物	ワークシート	制作物、振り返りシート
				B	データ分析をする技能を身に付けている。	データを分析し、相関性や周期性を考えることができる。	分析結果を発表しようとしている。
				A	データ分析をするさまざまな技能を身に付けている。	データを分析し、相関性や周期性など多角的な視点で考えることができる。	科学的な根拠に基づいて分析結果を発表しようとしている。
			C↑	教科書の該当ページを参照しながら、手順を細分化して丁寧に説明したり、具体例を示したりし、困っていることを個別指導する。	ペアやグループなどでの話し合いをしたり、クラスで共有したりするなど、状況に応じて教え合いを促す。	ペアやグループなどでの話し合いをしたり、クラスで共有したりするなど、状況に応じて教え合いを促し、好奇心を喚起する。	
	18	好きなものをマップにしよう	40 41	評価規準	主成分分析を行う技能を身に付けている。	結果の分析を考えることができる。	分析結果を発表しようとしている。
				方法	制作物	ワークシート	制作物、振り返りシート
				B	主成分分析を行う技能を身に付けている。	結果の分析を考えることができる。	分析結果を発表しようとしている。
				A	データセットを作成し、主成分分析を行う技能を身に付けている。	多角的に結果の分析を考えることができる。	科学的な根拠に基づいて分析結果を発表しようとしている。
			C↑	教科書の該当ページを参照しながら、手順を細分化して丁寧に説明したり、具体例を示したりし、困っていることを個別指導する。	ペアやグループなどでの話し合いをしたり、クラスで共有したりするなど、状況に応じて教え合いを促す。	ペアやグループなどでの話し合いをしたり、クラスで共有したりするなど、状況に応じて教え合いを促し、好奇心を喚起する。	
4	19	ニャブレットを探せ!	42 43	評価規準	プログラムを作成する技能を身に付けている。	人間とコンピュータの違いについて考えることができる。	画像検出に関する話し合いをしようとしている。
				方法	制作物	ワークシート	制作物、振り返りシート
				B	プログラムを作成する技能を身に付けている。	人間とコンピュータの違いについて考えることができる。	画像検出に関する話し合いをしようとしている。
				A	プログラムを作成するさまざまな技能を身に付けている。	人間とコンピュータの違いについて、科学的理解を踏まえて深く考えることができる。	画像検出に関する話し合いを多角的にしようとしている。
			C↑	教科書の該当ページを参照しながら、手順を細分化して丁寧に説明したり、具体例を示したりし、困っていることを個別指導する。	ペアやグループなどでの話し合いをしたり、クラスで共有したりするなど、状況に応じて教え合いを促す。	状況に応じてペアやグループでの話し合いを活性化するように促すことで、好奇心を喚起させる。	

A:十分満足と評価できる状態 B:おおむね満足と評価できる状態(評価規準)
C↑:努力を要すると評価される生徒への指導の手立て

学習内容・活動			教p.	評価			備考
章	項	タイトル			知識・技能	思考・判断・表現	
20	顔検出とARを体験しよう	44 45	評価規準	プログラムを作成する技能を身に付けている。	ARの仕組みをについて考えることができる。	ARのメカニズムや応用事例を調べようとしている。	
			方法	制作物	ワークシート	制作物、振り返りシート	
			B	プログラムを作成する技能を身に付けている。	ARの仕組みをについて考えることができる。	ARのメカニズムや応用事例を調べようとしている。	
			A	プログラムを作成するさまざまな技能を身に付けている。	ARの仕組みをについて科学的理解を踏まえて深く考えることができる。	ARのメカニズムを科学的に深く考え、さまざまな応用事例を調べようとしている。	
		C↑	教科書の該当ページを参照しながら、手順を細分化して丁寧に説明したり、具体例を示したりし、困っていることを個別指導する。	ペアやグループなどでの話し合いをしたり、クラスで共有したりするなど、状況に応じて教え合いを促す。	ペアやグループなどでの話し合いをしたり、クラスで共有したりするなど、状況に応じて教え合いを促し、好奇心を喚起する。		
21	小さな情報システムを作ろう	46 47	評価規準	データベースを作成する技能を身に付けている。	POSシステムについて考えることができる。	POSレジを作成しようとしている。	
			方法	制作物	ワークシート	制作物、振り返りシート	
			B	データベースを作成する技能を身に付けている。	POSシステムについて考えることができる。	POSレジを作成しようとしている。	
			A	データベースを作成し、活用する技能を身に付けている。	POSシステムについて、情報技術の科学的理解を踏まえて考えることができる。	POSレジを作成し、活用しようとしている。	
		C↑	教科書の該当ページを参照しながら、手順を細分化して丁寧に説明したり、具体例を示したりし、困っていることを個別指導する。	ペアやグループなどでの話し合いをしたり、クラスで共有したりするなど、状況に応じて教え合いを促す。	困っていることを個別指導したり、状況に応じて教え合いを促したりし、好奇心を喚起する。		
22	テキストマイニングしてみよう	48 49	評価規準	形態素解析の技能を身に付けている。	作品をテキストマイニングをして表現することができる。	テキストマイニングをしようとしている。	
			方法	制作物	制作物	制作物、振り返りシート	
			B	形態素解析の技能を身に付けている。	作品をテキストマイニングをして表現することができる。	テキストマイニングをしようとしている。	
			A	さまざまなテキストを分析するための形態素解析の技能を身に付けている。	さまざまな作品をテキストマイニングをして表現することができる。	テキストマイニングをし、社会のさまざまな場面で活用しようとしている。	
		C↑	教科書の該当ページを参照しながら、手順を細分化して丁寧に説明したり、具体例を示したりし、困っていることを個別指導する。	ペアやグループなどでの話し合いをしたり、クラスで共有したりするなど、状況に応じて教え合いを促す。	困っていることを個別指導したり、状況に応じて教え合いを促したりし、好奇心を喚起する。		
23	掲示板システムを作ろう	50 51	評価規準	掲示板システムを作成する技能を身に付けている。	情報システムでの情報の扱われ方について考えることができる。	掲示板システムを作ろうとしている。	
			方法	制作物	ワークシート	制作物、振り返りシート	
			B	掲示板システムを作成する技能を身に付けている。	情報システムでの情報の扱われ方について考えることができる。	掲示板システムを作ろうとしている。	
		A	掲示板システムを作成することをともに情報システムを作成する技能を身に付けている。	情報システムでの情報の扱われ方について科学的に深く考えることができる。	掲示板システムをもとに、社会で活用できる情報システムを作ろうとしている。		

A:十分満足と評価できる状態 B:おおむね満足と評価できる状態(評価規準)
 C↑:努力を要すると評価される生徒への指導の手立て

学習内容・活動			教p.	評価			備考
章	項	タイトル		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
			C↑	教科書の該当ページを参照しながら、手順を細分化して丁寧に説明したり、具体例を示したりし、困っていることを個別指導する。	ペアやグループなどでの話し合いをしたり、クラスで共有したりするなど、状況に応じて教え合いを促す。	困っていることを個別指導したり、状況に応じて教え合いを促したりし、好奇心を喚起する。	